

外国人介護人材確保の取組

健康福祉部 福祉長寿局

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



県内の外国人介護職員の状況

- 高齢化に伴う介護需要の増加により、2025年には、県内で62,988人の介護職員が必要と推計されているが、約5,700人が不足の見込み。
- 生産年齢人口の減少が進む中、国内だけでは介護人材の確保が困難。
- 県内の外国人介護職員は、年々増加し、令和4年10月現在、886人。

<県内の外国人介護職員の人数>

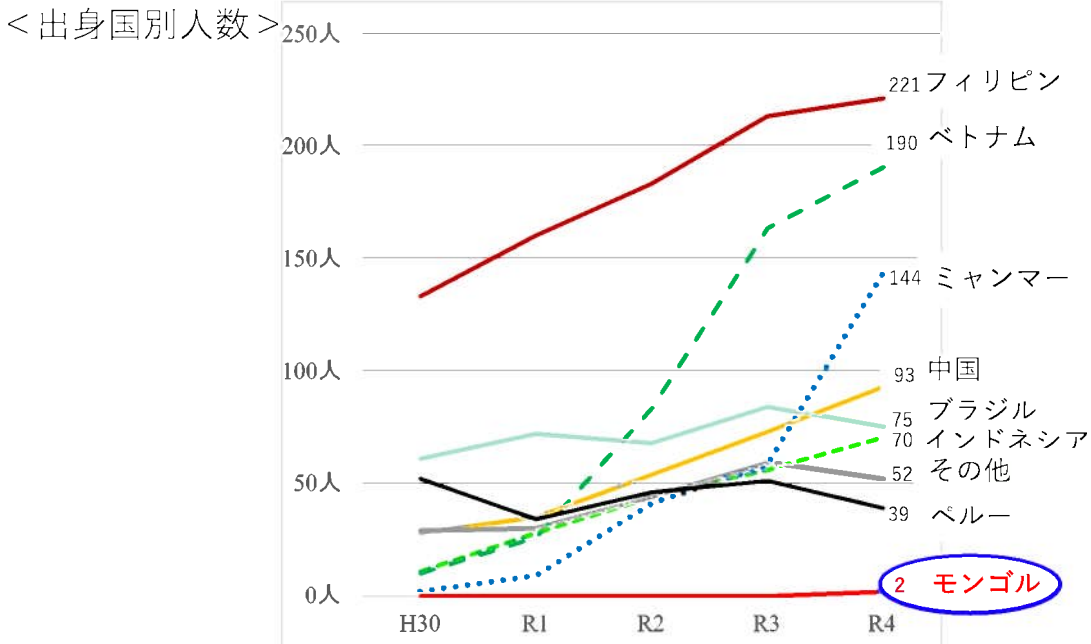


富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



最近の外国人介護職員の動向

- 近年はベトナム、ミャンマー出身の介護職員の増加が顕著であった。
- しかし、ベトナム出身の介護職員数の伸びが鈍化しており、新たな国からの就労促進が必要になっている。



現地合同面接会の開催（9月22日、24日）

- 特定技能（介護）又は留学により、日本での就労等を希望するモンゴルの学生等と、外国人材を募集する介護事業所等とのマッチング等のための現地合同面接会をドルノゴビとウランバートルで開催
- 参加した県内法人：4法人
- 合同面接会参加者：ドルノゴビ会場87名、ウランバートル会場133名



<ドルノゴビ会場>



<ウランバートル会場>

取組の成果①（内定の見込み）

- 本県介護事業所への就職希望者が個別面接に臨んだ。
- 4法人の求人数10人に対し、今月中にオンラインで21人について2次選考を行い、内定者が決まる見込み。



富国有徳の理想郷－しずおか
ふじのくに



取組の成果②（モンゴル国労働社会保障省、ドルノゴビ県知事訪問）

- モンゴル国との介護分野の交流を円滑に進めるため、関係機関を表敬訪問

<モンゴル国労働社会保障省を訪問>



アンドラポールド社会福祉政策実施調整局長
「人材育成、人材交流の両方の側面で協力していきたい」

<ドルノゴビ県庁を訪問>



バトジャルガル県知事
「モンゴルの若い人たちには、日本のレベルの高い介護技術を是非学んでほしい」

富国有徳の理想郷－しずおか
ふじのくに



成果③（教育機関との協力関係の構築）

「静岡県とモンゴル国立医科大学ドルノゴビ県キャンパスとの
介護分野における相互協力に関する覚書」調印（令和5年7月25日）

（調印者）

モンゴル国立医科大学ドルノゴビ県キャンパス学長
静岡県健康福祉部長

（覚書の内容）

- ・ドルノゴビ県キャンパスは、介護の分野で働く意欲のある人を、静岡県に推薦
- ・静岡県は、静岡県内での介護技術の学習や介護分野への就職を支援



ウランバートル周辺の高校、大学
を訪問

県内4法人採用
担当者とともに、
公立第37番学校と
エチュゲン大学を
訪問。



高等学校長等が合同面接会に出席

私立ナラン学校・公立第37番学校の校長
及びエチュゲン
大学学科長が
合同面接会に
出席、ご挨拶
いただいた。



- 現地で知り合った学校と継続的に交流し、本県介護事業所で働いていただくための足がかりをつくることも大切
- 今回の現地面接会をきっかけとして、モンゴル国から本県介護分野への人材交流の仕組みを構築していきます

